



来年こそ家庭菜園を。お庭のすきまが菜園になる「すきま畠」ECサイト開設

日本の生活様式に適した、新たな菜園のかたち



植木屋サービスを展開する株式会社クイック・ガーデニング（本社：東京都府中市、代表：渡辺則夫）は、来春の家庭菜園シーズンに向け、家庭菜園敷設サービス「すきま畠」のECサイト「[すきま畠オンライン](https://919g.base.shop/) (<https://919g.base.shop/>)」を12月に開設いたしました。「すきま畠」は、庭先やベランダなどの“すきま”を活用し、木製プランターで無理なく野菜づくりを始められます。ECサイトの開設は、春の種まき前に準備を進められるよう、家庭菜園スタート需要に応えるものです。

「食育」の観点から保育所での導入が拡大

家庭菜園で子どもたちと一緒に野菜を育てることは、生命の尊さや自然の仕組みに触れる貴重な体験となります。土に触れ、植物の成長を見守る過程で、失敗や成功を経験できることに加え、五感を刺激す

る体験が子どもたちの感性を育みます。

また、収穫した野菜をその日の食卓に並べて味わう体験は、食への関心を高め、自ら調理にかかわろうとする意欲にもつながります。こうした点が評価され、2025年9月の提供開始以降、園庭が限られた都市部の保育所や乳児保育に特化した施設を中心に、「すきま畑」の導入が広がり始めています。



保育所での設置例。東京・千葉など、乳幼児への学びを促進する助成金の利用で、導入しやすいとの声が寄せられている

この取り組みを家庭にも広げたいという思いから、「すきま畑」を中心に菜園ライフを提案するECサイト「[すきま畑オンライン](#)」を開設しました。

「すきま畑」サービスについて

「お庭のすきまを家庭菜園にする」。それが「すきま畑」です。

本格提供開始前に一般家庭に向けて行った調査では、「畑の管理は大変そうだが野菜づくりには挑戦したい」「できるだけ楽な姿勢で作業したい」「見た目にもおしゃれな菜園なら始めてみたい」といった声が寄せられました。



小さなプランターでも葉菜なら育ちがよく、収量もきたいできる

これらの背景を踏まえ、「すきま畑」では英国生まれの木製プランター「VegTrug（ベジトラグ）」を採用しています。高さのある構造により、立ったまま作業がしやすく、一般的なプランター栽培と比べて日常的なお手入れでの身体への負担を軽減します。

また、一般的なプランターに比べて地面から距離があるため害虫がつきにくく、独自のV字形構造により通気性と排水性を確保。十分な深さがあるので、葉物野菜に加えて根菜類の栽培も可能です。さらに、「すきま畑」では専用培養土をセットで提供し、家庭菜園開始時の負担が大きい資材搬入や設置作業までを含めたサービスとしています。



英国の「キッチンガーデン」、フランスの「ポタジェ」、ドイツの「クラインガルテン」など、家庭菜園は各国の住環境や文化に合わせて発展してきました。「すきま畠」は、現代日本の住宅事情や生活様式に適した、新たな家庭菜園のかたちを提案します。

※「VegTrug（ベジトラグ）」は、ガーデンライフスタイルメーカーである株式会社タカショーの英国販売子会社VegTrug社が展開する菜園プランターシリーズです。

「すきま畠」のある暮らし

「すきま畠」は、わずかなスペースと野菜を育てたいという気持ちがあれば、年齢や住環境を問わず、無理なく楽しめる家庭菜園です。ベランダや玄関先など、制約のある場所こそ、その真価を発揮します。



家族で野菜の成長を見守り、収穫を分かち合うことで自然と会話が生まれます。また、高さのある設計により、車いす利用者やイスに座ったままでも作業が可能で、幅広い世代が楽しめる環境づくりに寄与します。植物を育てる体験は、生きがいや暮らしの充実にもつながります。

家庭菜園のスタートに合わせて

一般的に12月・1月は農作業が落ち着く時期とされ、2月頃から土づくりなど栽培準備を始めるのが目安です。旧暦2月8日（2026年は新暦3月26日）は「農事の事始め」とされ、種まきを始める節目の日とされています。

3月から家庭菜園を始める場合、天候が比較的安定している1~2月のうちに準備を進めておくと安心です。「すきま畠」では土入れまで含めたセッティングを行うため、種まきや苗植えからスムーズに始めることができます。

ECサイト「[すきま畠オンライン](#)」では、年末年始期間中もご注文を受け付けています。

※2025年12月25日以降のご注文分は、2026年1月5日以降に順次発送いたします。

「すきま畠オンライン」について

ECサイト「[すきま畠オンライン \(https://919g.base.shop/\)](https://919g.base.shop/)」では、12月より「すきま畠」の本格販売を開始しました。現在は、木製プランターをS・M・Lの3サイズで展開し、形状の異なるタイプや、組み立て施工を含まない商品も取り扱っています。

今後は、「すきま」というコンセプトに沿った菜園ライフ関連商品の拡充を予定しており、用具や用土、種苗の植え付けサービスなどについても順次展開していく計画です。

主な「すきま畠」ラインナップ

[すきま畠壁ピタ Sサイズ \(組み立て込\)](#)

39,800円（税込）

【サービス提供内容】

- 木製プランター（天然木製「ベジトラグ」）
- 不織布ライナー（ポリプロピレン製）
- 専用培養土 約55L（赤土、腐葉土、鹿沼土）
- 上記のプランターの組み立て・設置、培養土の充填

※ サービス提供エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県（いずれも一部地域除く）

【仕様】

- 本体サイズ：約幅77cm×奥行46cm×高さ63cm
- 本体重量：約6.3kg
- 土容量：約51L（目安値） ※土入れ後の目安重量：約40kg



日程調整をし、クイック・ガーデニングの作業スタッフうかがいます

ご自分で組み立て

DIY



※目安作業時間2人で約1時間

組み立て・土の充填にかかる作業時間は、2名でおよそ60分

すきま畝壁ピタ Sサイズ (DIY)

29,800円 (税込)

【サービス提供内容】

- 木製プランター (天然木製「ベジトラグ」)
- 不織布ライナー (ポリプロピレン製)
- 専用培養土 約55L (赤土、腐葉土、鹿沼土)

※お客様ご自分で組み立て、設置いただく商品です

※ サービス提供エリア：全国

※別途送料 (本州・四国・中部・関東・東北：2,980円、北海道・九州・沖縄：3,980円) がかかります

【仕様】

- 本体サイズ：約幅77cm×奥行46cm×高さ63cm
- 本体重量：約6.3kg
- 土容量：約51L (目安値) ※土入れ後の目安重量：約40kg

すきま畝壁ピタ Mサイズ (組み立て込)

64,800円 (税込)

【サービス提供内容】

- 木製プランター (天然木製)
- 不織布ライナー (ポリプロピレン製)
- 専用培養土 約102L (赤土、腐葉土、鹿沼土)
- 上記のプランターの組み立て・設置、培養土の充填

※ サービス提供エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 (いずれも一部地域除く)

【仕様】

- 本体サイズ：約幅103.5cm×奥行46cm×高さ80cm
- 本体重量：約12kg
- 土容量：約90L (目安値) ※土入れ後の目安重量：約70kg

プロにお任せ
組み立て込



日程調整をし、クイック・ガーデニングの作業スタッフがいます

プロにお任せ
組み立て込



すきま畝 標準 M サイズ（組み立て込）

75,000円（税込）

【サービス提供内容】

- 木製プランター（天然木製）
- 不織布ライナー（ポリプロピレン製）
- 専用培養土 約143L（赤土、腐葉土、鹿沼土）
- 上記のプランターの組み立て・設置、培養土の充填

※ サービス提供エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県（いずれも一部地域除く）

【仕様】

- 本体サイズ：約幅103.5cm×奥行76cm×高さ80cm
- 本体重量：約19kg
- 土容量：約130L（目安値）※土入れ後の目安重量：約100kg

株式会社クイック・ガーデニング

クイック・ガーデニングは、2003年に創業し、植木屋業界に「庭木1本から」の料金体系を導入して業界に革命をもたらしました。現在は庭木の剪定・伐採・除草作業などを中心に、年間約5万件にのぼる作業を実施。「植木屋革命」を看板として、幅広い植木屋サービスをご提供しています。

■ 本社所在地：〒183-0016 東京都府中市八幡町3-19-20 サンサティア3F

■ 設立：2003年2月

■ 資本金：4,600万円

■ 事業内容：個人邸、オフィス、マンション等のお庭のお手入れ

■ 営業エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県（いずれも一部地域除く）

■ WEBサイト：<https://www.919g.co.jp/>

■ すきま畝オンライン：<https://919g.base.shop/>

《企業理念》

私たちは日本のお庭を笑顔にします。

お客様満足を追求し
誠実な接客を心掛けます。

正直な経営を行い
共に働くすべての仲間と
信頼関係を築きます。
そして、幸せを分かち合います。

当プレスリリースURL

<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000166398.html>

株式会社クイック・ガーデニングのプレスリリース一覧

https://prttimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/166398

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社クイック・ガーデニング 新商品開発部：益子・土屋

TEL：080-3097-6773

メールアドレス：sukimabatake@919g.co.jp